

はじめに

この度は PRIMARE I25, I35, PRE35 専用オプション DAC ボード DM35 をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。本取扱説明書には、操作について重要な情報が含まれています。本説明書をお読みの上、操作の詳細について充分にご理解いただき、正しくご使用の上、末永くご愛用くださいますようお願い申し上げます。

【ご注意】

本機は Primare I25, I35, PRE35 専用オプションボードです。他の機器、または他の用途で使用しないでください。

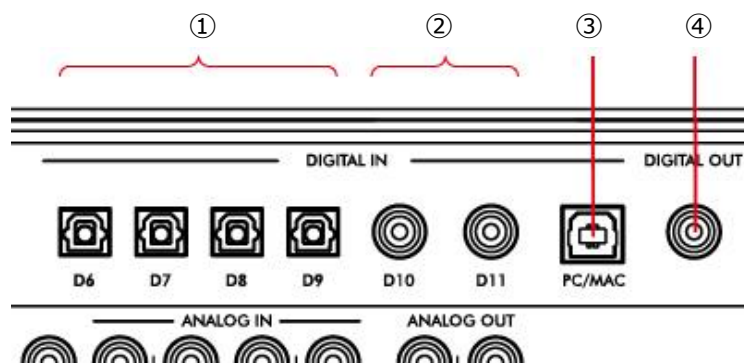
使用上の注意

本機の性能を十分に引き出し、また安全にご使用いただくため、以下の点にご注意ください。

- ◆ 分解、改造等は絶対にしないでください。法律で罰せられる場合があります。また改造等により発生した不具合は、保証の対象外となります。
- ◆ 本機は、FCC 基準パート 15 に準ずる、Class B デジタル電子機器の制限事項に準拠しています。そのため本機は無線通信を妨害しないよう設計されていますが、高周波エネルギーを放射する可能性があるため、正しく設置しない場合、無線通信に障害を及ぼす可能性があります。万一電波障害が発生した場合は、以下をお試しください。
 - ・レシーバーのアンテナの向きまたは設置場所を変更する
 - ・本機とレシーバーの距離を十分にとる
 - ・本機とレシーバーの電源系列を別の回路にする
 - ・テレビ/ラジオの専門技術者に問い合わせる
- ◆ 適切な機器とのみ接続してください。機器との接続に疑問がある場合は、お買い上げいただいた販売店等にご相談ください。
- ◆ 以下の場所には設置しないでください。火災や感電の恐れがあります。
 - ・火気、可燃物の近く
 - ・子どもの手の触れる場所
 - ・ベッド、ソファ、ラグ、カーペット等の柔らかい素材の上
 - ・本棚、物置き、キャビネット等の閉じた空間の中
 - ・キッチン、バスルーム、洗面所、プールサイド等、液体物の近く(水等の液体を近づけないでください)
 - ・ストーブ、ヒーター、暖炉、その他発熱する機器(アンプを含む)等、暖房器具の近く
 - ・直接日光が当たる場所、風通しの悪い場所、埃の多い場所、極端に暑い場所、寒い場所、湿度の高い場所
- ◆ 寒い場所から暖かい場所に急に移動させると、内部で結露を起こします。移動させる場合は、最低 1 時間は電源を入れずに待ち、室内温との差がなくなってから電源を入れてください。
- ◆ 煙が出ている、異臭がする、異音がする等の異常が確認された場合は、直ちに電源スイッチを切り、必ず本機を取り付けているデバイスの電源ケーブルを壁コンセントから抜いてください。異常状態のまま使用すると、火災や感電の恐れがあります。速やかにお買い上げいただいた販売店に修理を依頼してください。

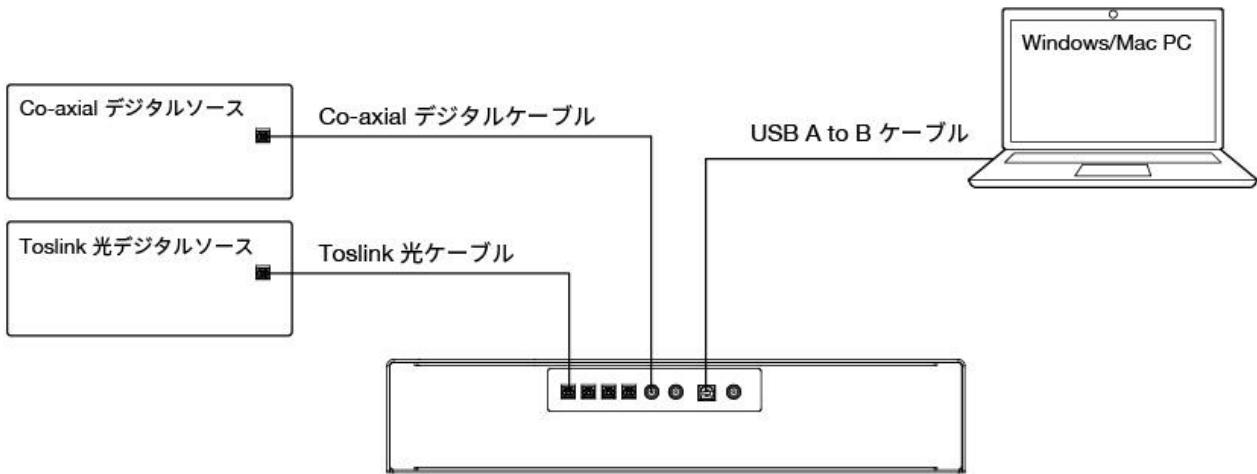
各部説明

※図中の番号は下記の説明文の番号を表しています。



①	DIGITAL IN [Optical]	D6 - D9 : Toslink 光デジタル入力端子 (192kHz/24bit まで対応)。
②	DIGITAL IN [Coax]	D10 - D11 : Coaxial RCA デジタル入力端子 (192kHz/24bit まで対応)。
③	PC/MAC	USB B-type 入力端子 (Windows/Mac)。USB ケーブル (A to B type コネクタ) を用いて PC と本機を接続してください (PCM:768kHz/32bit, DSD:11.2MHz まで対応)。
④	DIGITAL OUT	Coaxial RCA 同軸デジタル出力端子 ・ <u>アナログ入力の場合</u> : 96kHz (初期設定) or 48kHz 出力 ※P4 参照 ・ <u>デジタル入力の場合</u> : D6~D11, PC/MAC 入力及び SM35 (本機と同時使用時) のネットワーク/ストリーミング/USB デバイスの再生ソースをパススルー出力 (44.1~192kHz の PCM ファイル再生時のみ出力可。 <u>DSD ファイル再生時、及び、PC/MAC 入力は出力されません。</u>)

接続方法



■ Connect Digital sources デジタルソースと接続する

本機は、最大7つのデジタルソース（Toslink×2, Coaxial×4, PC×1）を接続できます。

<Toslink/Coaxial デジタル入力>

Toslink 光デジタルケーブルを使用し、デジタル光ソースと本機 D6～D9 入力を接続します（192kHz/24bit まで対応）。

Coaxial RCA デジタルケーブルを使用し、デジタル同軸ソースと本機 D10～D11 入力を接続します（192kHz/24bit まで対応）。

■ Connect to PC Windows/Mac PC と接続する

本機は、Windows/Mac PC でオーディオ再生が可能です（PCM:768kHz/32bit, DSD:11.2MHz まで対応）。

<PC入力>

- (1) USBケーブル（A-type / B-type）を使用し、Windows/Mac PC（USB-A）と本機のPC/MAC入力（USB-B）を接続します。
- (2) 本機で「PC / MAC」入力モードを選択します。
- (3) Windows/Mac PCで「DM35」をサウンド出力デバイスとして選択します。

<Windows PC>

Windows 7、8、8.1、または10（32/64ビット）に対応します。Primare USB Audio（xmos）オーディオドライバをインストールする必要があります。<https://www.primare.net/> のご利用ください（I25, I35, PRE35 DAC/PRISMA のページ/SUPPORT/USB AUDIO～ドライバーを参照）。

<Mac>

OSX 10.4 以降をお勧めします。ドライバーは必要ありません。

注意: OS は 2020 年 5 月時点の Windows OS, Mac OS に対応しております。最新の対応状況については、株式会社ナスペックまでご確認ください。

■ Selecting a source 入力ソース選択

I25, I35, PRE35 の再生ソースとして、本機各デジタル入力ソースを選択可能です。

<I25, I35, PRE35 のフロントパネルからの操作>

ディスプレイに希望する入力モードが表示されるまで、フロントパネル上の SELECTOR ボタン/ノブで選択します。

<I25, I35, PRE35 のリモコンからの操作>

◀ボタンまたは▶ボタンを押して入力モードを切り替えるか、リモコンの 6~12 ボタンのいずれかを押して対応するモードを直接選択します。

また、各入力モードは初期設定で下記のとおりラベルが付けられていますが、システム内のソースに合わせて個別に別名を付けることが可能です。詳しくは、I25, I35, PRE35 の各取扱説明書をご参照ください。

D6~D9	Toslink 光デジタル
D10~D11	Coaxial RCA デジタル
PC / MAC	USB Type-B PC 入力

各種設定

本機をイントールすることによって、I25, I35, PRE35 に下記メニューが追加、及び変更されます。

■ Audio Setting オーディオ設定

ANALOG-DIGITAL OUTPUT : デジタル出力 …アナログ入力された際のデジタル出力のサンプリングレートを、96kHz (初期設定) または 48kHz から選択します。デジタル入力ソースはパススルー出力されます。

■ General Setting 一般設定

● **Standby Setting : スタンバイセッティング** … ユーザーの操作、または再生を行っていない場合、一定時間後に本機が自動的にスタンバイモードに移行します。そのスタンバイモードの各設定を行います。

・ Standby Mode : スタンバイモードからの復帰モードについて設定します。

ECO : 本機をアナログ入力とデジタル入力からのみ自動起動します。スタンバイ状態の消費電力を 0.5W 未満に抑えます。

NORMAL : アナログ入力とデジタル入力からの起動に加え、本機を PC/MAC 入力からも自動起動させることができます。

・ Auto-standby : ユーザーの操作、または再生を行っていない場合、一定時間後に本機が自動的にスタンバイモードに移行するまでの時間を設定します。

AFTER 10MIN : 約 10 分後に、自動的にスタンバイモードに移行する

AFTER 15MIN : 約 15 分後に、自動的にスタンバイモードに移行する

AFTER 20MIN : 約 20 分後に、自動的にスタンバイモードに移行する (初期値)

OFF : オートスタンバイ機能を使用しない

■ オートスタンバイ機能

PRIMARE デバイスは、一定時間使用しない場合または一定時間入力信号がない場合、自動的に本体をスタンバイモードにするオートスタンバイ機能を搭載しています。オートスタンバイ機能は初期設定で 20 分に設定されています。

故障ではありませんのでご安心ください。

トラブルシューティング

不具合が疑われる場合は、まずは全ての接続をご確認ください。また本機以外の原因も考えられますので、接続した機器の使用方法もあわせてご確認ください。下記は、一般的な問題症状と考えられる解決策になります。下記対策後も動作に変化が見られない場合は、お買い上げいただいた販売店または株式会社ナスペックまでお問い合わせください。

症状	原因	対策
1.スピーカーから音が出ない。	オーディオ信号が正しく入力/出力されていない。	全ての接続を確認してください。
	入力モード選択が間違っている。	正しい入力モードを選択してください。また、再生中の入力ソースを再度ご確認ください。
2.PC接続(PCオーディオ再生)した際に正常に再生できない。音が出ない。音飛びがする。	再生ソフト側の設定に異常がある。	再生ソフトのアップサンプリング機能などを使用すると正しく再生されない場合があります。
	USBポートに問題がある。	PC側の接続するUSBポートを変更してください。多くの機能を搭載するPCではハードウェアのリソースとUSBポートを共有しており、USBポートにより差異が生じる場合があります。
	CPUの負荷が大きく、処理速度が落ちている。	PCの省電力設定や、バックグラウンドで起動するアプリケーションなど、同時に必要ないプログラムが常駐・起動している場合、起動するソフトを減らしてください。
	USBハブに問題がある。	USBハブを経由させず、PCと本機を直接USBケーブルで接続してください。

Specifications

デジタル入力	TOS-LINK×4 COAX×2(192kHz/24bit) USB-Type B×1(up to 768kHz/32bit, DSD256/11.2MHz)
デジタル出力	COAX×1(analog in = 48 or 96kHz out; digital in = pass-through)

PRIMAREは、常により洗練されたデザイン・設計を目指し、製品の改善に努めています。そのためデザイン、性能等、事前の予告なしに変更される場合がございます。また本製品の輸送に必要となる購入時の箱は、必ず保管しておいてください。

保証

本機の保証は株式会社ナスペックが行います。

詳しくは、株式会社ナスペックのHP/サポートページ(<http://naspecaudio.com/support/>)をご確認ください。

修理の際は、販売店または株式会社ナスペックにお問い合わせください。

※修理についてのご質問・送り先は、下記 本社/サービスセンターにてお受け致しております。

詳しいお問い合わせは **PRIMARE 日本輸入総代理店 株式会社ナスペック**まで




株式会社ナスペック
〒500-8386 岐阜県岐阜市藪田西 1-4-5

HP: <http://naspecaudio.com>

TEL : 058-215-7510

FAX : 058-268-7118

 : 0120-932-455

E-mail : support@naspecaudio.com

2020.5.29 (Ver 1.01)